

## 4. 挟まれ事故防止

### ✓ 作業中の挟まれ事故に注意

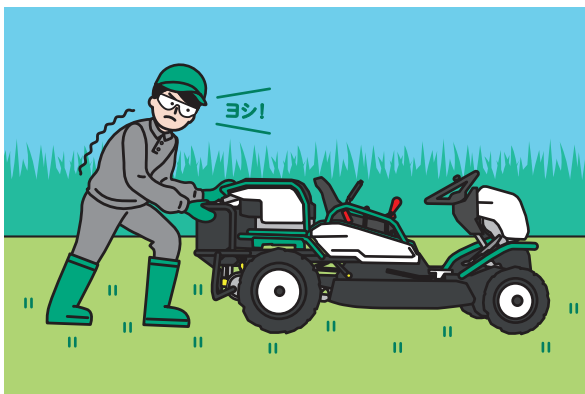
木の枝下まで刈ろうとする時や、壁際などの作業時には木の枝やハウスの支柱、鉄線に首など身体を挟まれる可能性があります。無理に枝下や壁際まで作業せず、別途除草してください。



## 5. トラック積載時の事故防止

### ✓ 駐車ブレーキの確認

駐車ブレーキの効き具合を毎回必ず確認してください。駐車ブレーキの調整不良は重大事故を招きます。効かない場合は、調整または部品交換が必要です。

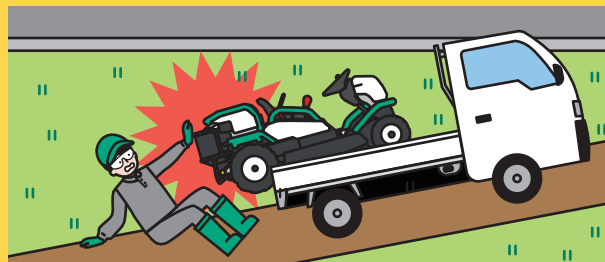


### ✓ 積み込みと積下ろしは平坦な場所で行う

駐車ブレーキが効くことを確認して、平坦で安定した場所で積み込みと積下ろしを行ってください。駐車ブレーキが効いていない状態で傾斜地で作業を行うと、荷台のアオリを下げた時や、固定ロープを緩めた時に、本機が滑り落ちてくる可能性があります。

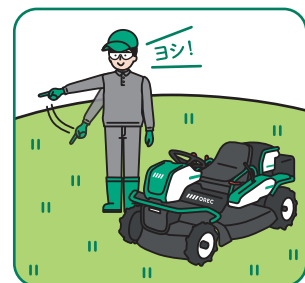
### ✓ 積載用ブリッジはトラックの荷台から外れないよう確認

積載用ブリッジのフックは、トラックの荷台に段差がなく、外れないように確実に掛けてください。また、本製品左右のタイヤが積載用ブリッジから脱輪しないよう注意してください。



### ⚠ 安全にお使い頂くために

※製品使用の際は、取扱説明書を読み、十分に理解した上で、安全に気を付けて使用してください。また、製品付属の保護メガネなどを使用し、帽子（ヘルメット）や長靴などを身に着け、圃場に適切な服装にて作業してください。作業範囲内（半径15m以内）に人（特に子供）がいないことや、圃場状態が安全であることを確認し、作業してください。



SAFE  
WORK  
CHECKLIST

乗用草刈機  
ラビットモアー

安全作業  
チェックリスト



**OREC** 株式会社 オーレック

<https://www.orec-jp.com> Email: info@orec.co.jp

本社 〒834-0195 福岡県八女郡広川町日吉548-22 TEL 0943-32-5002(代) FAX 0943-32-6551

**OREC**

## 1.火災事故防止 (エンジン及びその周辺の清掃)

使用前と使用後の点検・清掃を必ず行ってください。点検・清掃やメンテナンスを怠ると火災や故障の原因となります。作業時は1時間に1回の確認を行い、草屑などが堆積している場合は、清掃をお願いします。給油時には上限マークを守り燃料がこぼれた時は、必ず拭取ってください。



### 1-1. エンジン及びその周辺の清掃

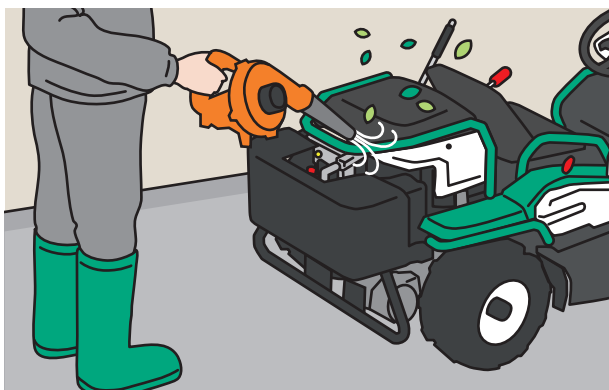
✓ マフラー付近、エンジン排気管周りの清掃

✓ 吸気口の清掃

吸気口に草がつかると、エンジンの冷却の妨げとなります。

✓ エアクリーナの清掃

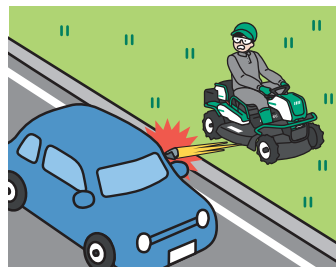
排ガス温度の上昇は、火災の原因となる場合があります。



ブロワー等で清掃するとより効果的です。

## 2.飛散事故防止

石などの飛散による、車の窓ガラス破損などの物損事故や、目や身体への怪我等の人身事故に気を付けて使用してください。



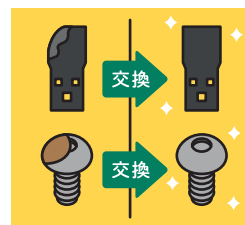
### 2-1.作業前

✓ 落下物の除去



✓ 刈取ナイフの取付確認

ナイフが脱落・飛散しないように、ナイフや取付けボルトに破損や摩耗が無いか確認してください。ボルトが摩耗している場合は交換してください。



### 2-2.作業中

✓ ナイフ交換用カバーを閉じて草刈りを行う

飛散を最小限にするために、必ず閉めて作業してください。

※石などがある圃場では、通常より高刈りで作業を行ってください。



✓ 周囲に人や車その他傷つけてはいけないものがある場合は草刈りを中断する

※車などは事前に移動させ、安全を確認した上で草刈りを行ってください。

## 3.転落・転倒事故防止

崖の上や上段の圃場からの転落による死亡事故など重大事故に十分注意してください。



### 3-1.作業前

✓ 駐車ブレーキの確認

以下のいずれかの方法で確認しましょう。

- 走行クラッチレバー「切」位置(副変速レバー中立「N」位置)で、駐車ブレーキをかけ押ししても動かない。
- 走行させ、急ブレーキをかけた時にタイヤがロックする。
- 軽トラックの荷台にかけた積載用ブリッジ上で駐車ブレーキをかけて動かない。

✓ 圃場の状況確認

崖や側溝など段差や危険な箇所がある場合は目印を設けて、近寄らないでください。

✓ 傾斜角度の確認

傾斜地で作業を行う時は、傾斜地の角度を確認してください。(2WDで10°以内、4WDで20°以内)

### 3-2.作業中

✓ 傾斜地での注意

傾斜地では決められた角度以内を守り、作業を行うようにしてください。決められた角度を超えた使用は、本機が横転または滑落し重大事故につながる恐れがあります。

✓ 滑りやすい場所では作業を行わない

✓ 作業中は路肩崩れや転落の危険性を考慮し平坦地を走行し安全運転に集中する